

郵便で辿る

バルト海の小国リトアニア再独立の歩み

第 103 回切手教室

川越市 荒木 寛隆

とき：2014 年 2 月 1 日(土) ところ：新宿北郵便局

I. 自己紹介

収集範囲：日本、人権、加刷切手、旧ソ連諸国・新東欧諸国

【郵便史】 リトアニア再独立期 (1988 ~)

ソ連邦崩壊・旧ソ連邦諸国独立期 (1990 ~ 1995)

東欧諸国新改革期 (1989 ~ 1995)

リトアニア切手との出会い

リトアニアの郵趣仲間

II. リトアニアの地理と歴史

1. 別表ご参照

リトアニアは 2009 年建国 1000 年を祝う。リトアニアの名前が初めて書物に記されたのはドイツの『ケドリンブルゲンシーズ年代記』における西暦 1009 年です。

2. 国章 Vytis (白馬の兵士) の本家は？

III. リトアニア郵便の復活

1. 第一次独立期 (1918 年～1940 年)

イ. 一番切手

ロ. ドイツとの関係 (切手、メーメル地方)

ハ. ポーランドとの関係 (セントラルリトアニア)

ニ. 最終切手

2. 再独立宣言前夜

イ. 1988 年リトアニア改革運動サユディス(SAJŪDIS)誕生

ロ. 1989 年タリン (エストニア) からリーガ (ラトヴィア) を経てヴィルニウスへ、
650km・200 万人の「人間の鎖」

3. 再独立宣言 (1990 年 03 月 11 日)・・・リトアニア郵便復活

イ. 独立運動との連携

「リトアニア共和国郵便」文言の郵便使用

特別印、記念印、独立文言の郵便使用

ロ. 日付印 (消印) のリトアニア化

ハ. ソ連製切手付封筒の加刷及びソ連製造初日印の改造

ニ. 非公認私製加刷切手

ホ. 切手印面付封筒のリトアニア化

ヘ. 経済封鎖基金ラヴェル

ト. リトアニアの歴史事実を語る切手印面付封筒の発行

4. リトアニア自国切手の発行

イ. 再独立一番切手 (1990 年 10 月 07 日発行)、再独立一番切手再版(含プルーフ)

ロ.不発行切手の怪

ハ.偽造切手横行

IV. ハイパーインフレ期のリトアニア郵便（1991 年～1994 年）

1.物価と郵便料金の推移

2.郵便のハイパーインフレ対応

イ.リトアニア印刷切手(Vytis 切手)の発行

ロ.臨時料金収納印の採用(Provisional Stationery)

ハ.低額切手多重貼り郵便増加

ニ.郵便局員のサインで料金収納表示

ホ.バイセクト(Bisect)使用

ヘ.暫定通貨タロナ(Talonas)導入 (1992.10.01～ 1 Talonas = 1 Rouble = 100kopecs)

ト.無額面切手と無額面切手付封筒の発行

チ.加刷切手発行

リ.再独立初期切手を 100 倍の額面価値で再発行

ヌ.新通貨リタス(Litas)導入 (1993.06.25～ 1 Litas = 100 cent = 100 Talonas)

ル.偽造切手の第二次横行と使用停止

V. リトアニアとリトアニア郵便の話題

1. 第 2 次大戦後シベリア大量追放時代の切手収集家

2. リトアニア式年月日表示への復帰

3. リトアニア式住居表示への復帰

4. FDC の再利用

5. クリスマス、年賀用絵はがきの発行

6. 郵趣家の減少

7. 日本のシンドラー・杉原千畝

8. 米国籍大統領の誕生

9. 姉妹都市の久慈市とクライペダ市

10. 天皇ご夫妻のリトアニア訪問

11. 移動郵便局（郵便車）の拡充

以 上

リトアニア

1. リトアニア地図



2. 国土と気候

面積：6万5300平方キロメートル（北海道の約8割の広さ）

地形：国土の4分の3が平原で、東部の三つの丘陵からなる高地(Upper Lithuania)と西部の三つの丘陵地のある平原の低地(Lower Lithuania)からなる。東部の最も高い山が首都ヴィルニウス南東40kmのユオピネ山（海拔293.6m）である。

森林は国土の27.6%、湿地3%、大小4000近い湖が1.5%を占める平坦な国である。

気候：寒帯・西岸海洋性気候に属し、1月の平均気温 -2°C (最低) $\sim -5^{\circ}\text{C}$ (最高)、8月の平均気温 $+11^{\circ}\text{C}$ (最低) $\sim +17.5^{\circ}\text{C}$ (最高)と夏は比較的涼しい。年間降水量は748mm。

3. 国旗と国章



国旗：三色旗

黄（上）：実り豊かな大地

緑（中）：国民の活力と自然

赤（下）：自由を守る為に流された血

1918年制定、1988年復活



国章：Vytis（白馬の兵士）

その剣の柄は金色。14世紀からリトアニア大公国の国旗として18世紀まで使用。

1918年国章に制定。

4. 人口：303万人（2011年）

1989年 369万人、1992年 372万人、1998年 371.5万人

2001年 348万人、2004年 344万人、2010年 329万人

・上記に加えて、海外に居住するリトアニア人は約100万人と言われる。

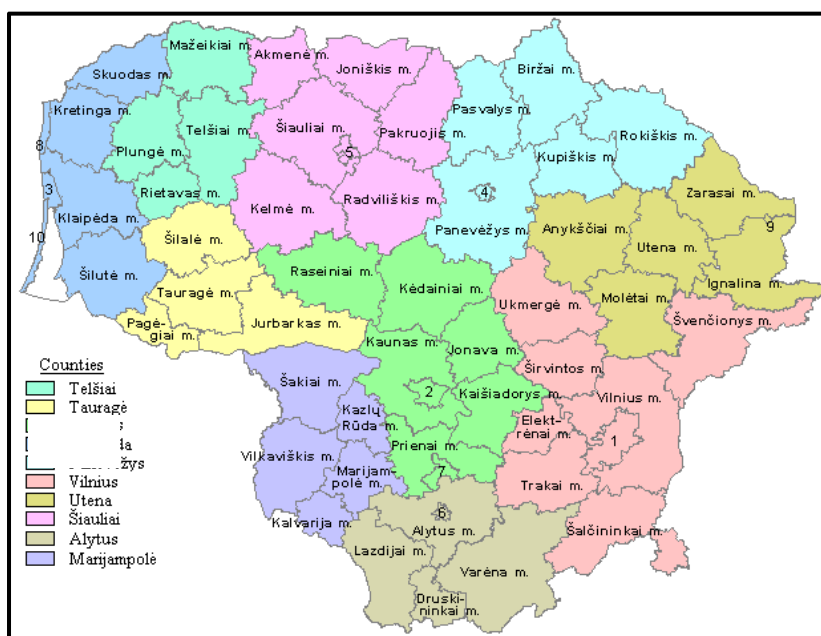
5.民族構成 : リトアニア人 83.1%、ポーランド人 6.0%、ロシア人 4.8%、
ベラルーシ人 1.1%、ウクライナ人 0.6%他
(自国民構成は、ラトヴィア 62.1%、エストニア 69.0%に比べて高い)

6. 公用語 : リトアニア語 (インドヨーロッパ語族の最も古い言語)

7. 宗 教 : ローマ・カトリック教 (2001 年調査で国民の 79%) の他に、
キリスト教派のロシア正教、ルーテル派、新教派等々

8. 通 貨 : リタス (Litas) 1 Litas = 100Centu
為替相場(2013 年 12 月 02 日現在・対顧客電信売相場)
1 ユーロ = 3.45Lt. (固定相場) = ¥140.67
1Lt. ≒ ¥40.77

9. 地方行政区分



地方行政区と議会選挙区

旧ソ連時代のリトアニアは 1962 年に制定された 43 の行政区域に分けられ 1994 年まで続いた。再独立 4 年後の 1994 年以降は全国を 10 の県(Apskritis)に分け、更に行政区分として 60(1996 年までは 56)の自治区(Savivaldybė)に細分された。国会議員 (定員 141 名) 選挙の小選挙区 (定員 71 名) は行政区(60 自治区)を基本に人口を勘案して全国 71 の選挙区が設定されている。

リトアニアの歴史

- B.C.20 バルト族の祖先が現在の地に移住
- 1236 シャウレイ近郊でセミガリア人とサモギティア人の連合軍が帯剣騎士団を破る（サウレの戦い）
- 1253 ミンダウガス大公、カトリックに改宗し、リトアニア最初の王位に（7.6）
- 1263 ミンダウガス王暗殺。リトアニアは再び自然崇拜の国に
- 1316~41 ゲディミナス大公、リトアニアの領土を東に拡大
- 1323 ヴィリニウスが首都となる
- 1385 ケレヴァ連合。リトアニア大公ヨガイラ、ポーランド王女ヤドヴィガと結婚。リトアニアとポーランドは同じ君主を戴く連合国となり、リトアニアはカトリックを受け入れる
- ヴィタウタス大公、リトアニアをバルト海から黒海にいたる大国に拡大
- 1410 ポーランドとリトアニア軍、ジャルギリス（Žalgiris）においてチュートン（ドイツ）騎士団をせん滅
- 1547 最初のリトアニア語の本の出版
- 1561 連合国リヴォニアを支配
- 1569 ル布林連合締結（7.1）。リトアニアとポーランドは共同国家に。貴族のポーランド化が進み、リトアニアは事実上ポーランドに吸収される
- 1572 リトアニアの血を引く最後の大公、ポーランド王ジグマンタスが死亡
- 1579 ヴィリニウス大学創立
- 1795 第三次ポーランド分割。リトアニア、ロシア領に。共同国家消滅
- 1812 ナポレオン軍、ヴィリニウスに入城
- 1830 リトアニアとポーランドでロシアに対する蜂起多発。激しい報復。以後カトリックに対する弾圧、リトアニア語の禁止など“ロシア化”が進む
- 1904 日露戦争。ロシア化政策の緩和
- 1915 第一次世界大戦。ドイツ軍、リトアニアに侵攻
- 1918 ドイツ占領下の国民議会、独立を宣言（2.16）
- 1919~20 ドイツの敗北後、リトアニア、ソビエト・ロシア、ポーランド三つ巴の戦いが続く



- 1920 ソビエト・ロシアと平和条約締結（7.12）
- 1920 リトアニア、ポーランド間にスヴァルキ条約締結（10.7）。これによりヴィリニウスはリトアニア領に
- 1920 ポーランド軍、条約を破りヴィリニウスを占領（10.9）。以後リトアニアの首都はカウナスに置かれる
- 1920~22 農地改革、民主的憲法の導入、国際連盟への加入
- 1923 クライペダを奪取（11月）
- 1926 軍によるクーデター後、スメトナ大統領の緩やかな独裁が続く
- 1939 クライペダをナチス・ドイツに譲渡（3.22）
- 1939 モロトフ-リッペントロップ秘密協定締結（8.23）
- 1939 相互“援助”協定により、ソ連軍がリトアニア内に駐留（10.10）
- 1940 条約違反を理由にソ連軍リトアニアに侵攻（6.15）。ソ連がリトアニアを併合（8.3）
- 1941 数万人のリトアニア人が逮捕される（6.14）。大量流刑の始まり
- 1941 ドイツ軍バルト三国に侵攻（6月）
- 1941~44 ドイツ占領下、20万人以上のユダヤ人が強制収容所へ
- 1944 ソ連軍再びリトアニアを占領（7月）
- 1949 “人民の敵”とされた数十万人がシベリアに流刑される（3.25~26）
- 1990 リトアニア、独立を宣言（3.11）
- 2004 リトアニア、EUに加盟（5.1）

リ ト ア ニ ア 切 手

(×100%)

1.一番切手(Vilnius) 1918.12.27 発行



2.第一次ベルリン切手

1919.02.17 発行・独ベルリン印刷



3.ソ連占領前最終期・普通切手 1940.03.15 発行



4.ソ連占領期 LTSR 加刷切手 1940.08.21 発行



5.ソ連占領前最終期・首都ヴィルニウス返還記念切手

1940.05.06 発行



6.再独立一番切手 1990.10.07 発行



9.ベラルーシ国章切手

1992.08.31 発行



7.Vytis 切手(ソ連一時没収)

1991.01.10 発行・独ベルリン印刷



8.紋章切手 1992.10.11 発行



再独立混乱期の郵便付加印及び日付印

(×100%)

1.郵便付加印(単独使用)

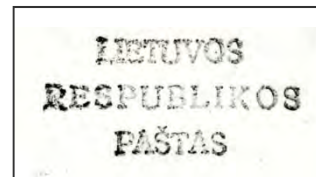
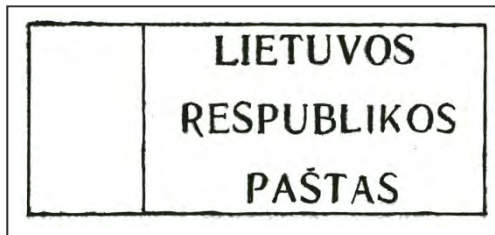


(リトアニア共和国郵便)



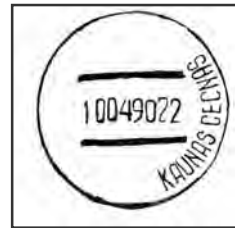
(独立主権国家リトアニア復活/1990年3月11日)

2.郵便付加印(日付印と併用)



3.機械日付印の変化(リトアニア化)

① リトアニア語とロシア語のバイリンガル機械印



② ロシア語のみの機械印



4.手押し日付印の変化(リトアニア化)

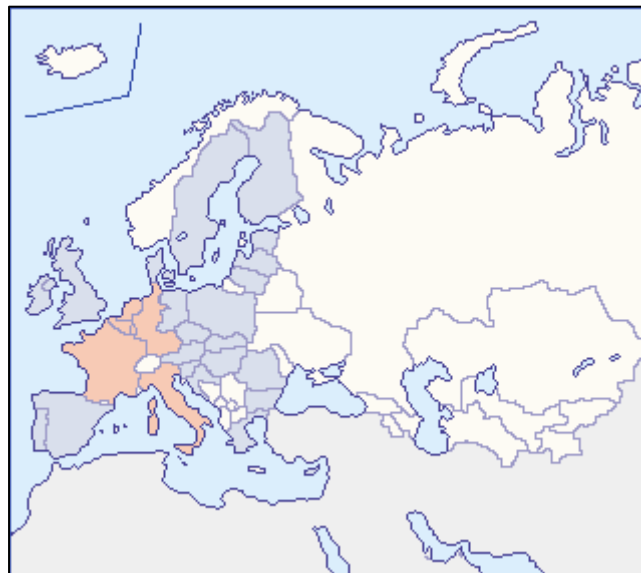


リトアニアの歴史地図 (1)

14～15 世紀前半のリトアニア最大領土



EU 加盟国(2014.01.01 現在)



リトアニアの歴史地図（2）

リトアニア再独立後(1992.01.01 現在)



ケドリンブルゲンシーズ年代記 1009 年

Lituae

